

2-3-2項 D/Wベント (図-2参照)

操作 順序	操 作 内 容	確 認 事 項	操 作 場 所	確 認
	D/Wベントは下記の5つの条件が成立したら実施する。 (1) RHRの復旧の見通しが無い。 (2) 格納容器圧力が853kPaに到達すると予測される場合。 (3) D/W水位がD/Wベントライン高さ(32m)-1m以下。 (S/C低部より) (4) 外部水源総注水量が2300m ³ 以上。 (5) 緊急時対策本部長がベント操作を許可した時。	警報「PCV水位高」消灯	AM.PNL	
1	格納容器水位が31m以下であることを確認する。 停止域水位計(LR-2-3-126)で100cm以下	停止域水位計 LR-2-3-126	9-4	
2	D/Wベント準備のためSGTSを2台とも停止する。 (1) SGTSファン(HVE-2-1C/D) COS「OFF」位置	◎点灯, ®消灯	934	
3	D/Wベントラインのラインナップを確認する。 全閉でない弁は全閉とする。 (1) INBD DRYWELL VENT VALVE (AO-207) 全閉 (2) INBD DRYWELL VENT VALVE (AO-208) 全閉 (3) INBD SUPPR CHMBR VENT VALVE (AO-205) 全閉 (4) INBD SUPPR CHMBR VENT BYPASS VALVE(AO-206) 全閉 (5) OUTBOARD VENT TO STACK VALVE (AO-217) 全閉 (6) OUTBD EMGR STBY GAS TRT VENT VALVE(AO-218) 全閉 (7) PCVベント弁 (MO-271) 全閉 (8) SGTSトレイン出口弁 (AO-BF-207)全閉 (9) SGTSトレイン出口弁 (AO-BF-209)全閉	◎点灯 " " " " " " " " "	9-3 " " " " " AM.PNL 934 "	
4	原子炉モードSW「SHUT DOWN」位置を確認する。		9-5	
5	D/Wベント弁開操作のため、AC系隔離信号を除外する。 (1) アトモスフェリックコントロールキースイッチ 「DRYWELL」位置 ・AO-207 開許可 (2) 「外側隔離信号オーバーライド」COS「オーバーライド」 位置 ・MO-271 開許可	警報発生確認 「TORUS/ DRYWELL ISOL VALVE AUTO CLOSURE BYPASS」 警報発生確認 「外側隔離信号 オーバーライド」 警報発生確認 「AM PANEL TROUBLE」	9-5 AM.PNL	

操 作 順 序	操 作 内 容	確 認 事 項	操 作 場 所	確 認
6	D/W ベントラインのラインナップを行う。 (1) ドライウェルベント弁用空気ポンペ出口弁 (M0-288) 全開 (2) INBD DRYWELL VENT VALVE (A0-207) 全開	Ⓡ点灯, Ⓞ消灯 "	AM. PNL 9-3	
7	D/W ベントを開始する。 (1) PCV ベント弁(M0-271) 25%調整開 a. 弁開度確認不可の場合は、インチング操作で8秒間開とする。(フルストローク 30秒) (ラブチャージャーディスク破裂圧力: 427kPa) b. 格納容器圧力が急激に低下したら、負圧にならないように PCV ベント弁(M0-271)を全閉する。	Ⓡ点灯, Ⓞ点灯 D/W 圧力計 PI-172 S/C 圧力計 PI-176 (D/W・S/C 圧力記録計) (FR/PRC-16-105)	AM. PNL " " 9-25	
8	格納容器圧力が上昇する場合は、PCV ベント弁(M0-271)を全閉する。 格納容器圧力が 13.7kPa 以下になる場合は D/W ベントを停止する。 (1) INBD DRYWELL VENT VALVE (A0-207) 全閉 (2) ドライウェルベント弁用空気ポンペ出口弁 (M0-288) 全閉 (3) PCV ベント弁 (M0-271) 全閉 尚、それ以前に TSC の判断により全閉とすることがある。	Ⓡ点灯, Ⓞ消灯 D/W 圧力計 PI-172 Ⓡ消灯, Ⓞ点灯 " Ⓡ消灯, Ⓞ点灯	AM. PNL " 9-3 AM. PNL "	
9	ベント操作中に RHR 系が復旧した場合は、格納容器圧力が抑制できる段階で、D/W ベントを停止する。 *停止操作は操作順序8と同様。			
10	ベント操作後は、格納容器内の水素酸素濃度の監視を頻繁に行う。格納容器水素濃度が 10%に到達した場合は、PCV 圧力が 106kPa 以下 (FCS 運転時の制限圧力) であることを確認して、FCS を起動する。 FCS を起動後は、EOP「格納容器制御」(PCV 水素濃度制御) に従い、水素濃度を制御する。	CAMS 水素濃度 10%以上 (A/B) かつ 酸素濃度 4.5% 以上 (603A/B)	CAMS PNL FCS PNL	
11	本操作中、D/W 水位が 32m を超えると予想される場合は、外部水源からの注水を停止し、D/W ベントライン高さ - 1 m 以下を確保する。 停止域水位計 (LR-2-3-126) で 100 cm 以下	停止域水位計 LR-2-3-126	AM. PNL 9-4	